

わかりやすい日本語についての提言の案

①学校に関するもの

教育委員会 学校指導課の説明

- ・教育委員会や学校では、日本語教育担当者を中心に組織的な支援を目指している
- ・岡山市立学校の学校生活について、やさしい日本語をつかった資料をHPに掲載している
- ・日本語指導が必要な子どもがいる学校には、日本語教育担当者を中心に組織的な支援を目指している。日本語指導については、日本語指導者が、必要に応じて日本語指導支援員と協力しながら行っている
- ・学校の書類の多言語化については、いくつかの言語に翻訳しているものもあるが、保護者の使用言語が多様なため、なかなか難しいところがある。携帯型翻訳機やさしい日本語を使って説明している
- ・日本語指導に関わる先生が外国にルーツのある子どもたちのサポートや日本語指導について学ぶ研修を行っている

委員の意見

- ・日本語指導だけでなく、文化への配慮についても研修を行ってほしい
- ・学校支援ボランティアが無償なので、ボランティアが集まりにくいのでは
- ・資料の多言語化は難しくても、英語の用意はできないか
- ・携帯型翻訳機の翻訳の精度についての心配
- ・「日本語指導」という名称になっているので、日本語指導だけでなく多文化共生を推進するためには「多文化」という言葉を使った名称にしては

②外国人市民が日本語や日本文化について学ぶことに関するもの

国際課の説明

- ・外国人市民のための日本語教室を6月から開設している
- ・日本文化体験交流会を開催している
- ・異文化体験交流会を開催している

委員の意見

- ・異文化体験交流会では色々な国の文化体験ができるとうい
- ・チラシは多言語でないと、日本語がわからずハードルが高い
- ・あいフェスティバルのようなイベントをしては

- ・ベトナム、中国、韓国などで祝われている旧正月について交流しては
- ・日本の文化を知るだけでなく、互いの文化を知ることができたらよい
- ・多様な価値観を認めあい、互いに尊重でき、信頼関係を築ける交流会がよい

③日本人への啓発に関するもの

国際課の説明

- ・やさしい日本語講座を開催している
- ・国際理解出前講座を開催している

委員の意見

- ・国際理解出前講座は、子どもたちの外国人へのイメージが変わるよい機会になる
- ・国際理解出前講座は、小学生だけでなく中学生や高校生にも対象を拡大しては
- ・やさしい日本語講座について、20代、30代くらいの人でも参加できるように工夫を



提言の案(事務局案)

わかりやすい日本語について ⇒ 多様な文化と価値観の尊重について？

- ・子どもたちが互いに尊重し合えるよう、教員への研修などで外国にルーツのある子どもたちの文化的背景への配慮についても伝える。
- ・より活発なコミュニケーションが生まれ、相互理解が深まるよう、やさしい日本語講座や日本語教室を充実させると共に、多様な文化や価値観について知ることのできる機会を提供する。